

YAMANASHI 2050



はじめに

あなたは、2050年の山梨県にどんな想いを抱きますか？

この本は、山梨県のありたい未来の姿を富士北麓地域をひとつの事例として、物語形式でまとめたものです。

現在、山梨県は労働人口をはじめとする人口減少などの社会背景のもと、さまざまな課題に取り組もうとしており、より良い経済循環の創出や、来訪者に愛される地域になることを目指しています。

そこで、これまでに県民の皆様と重ねてきた対話をもとに、2050年の山梨に生きる架空の登場人物を設定し、彼らの日々の暮らしや体験を想像して、スケッチブックに描きました。

この本を通して、ありたい未来はひとつではないことを知っていただき、あなたの想う未来の山梨を、自由に描いていただけると嬉しいです。

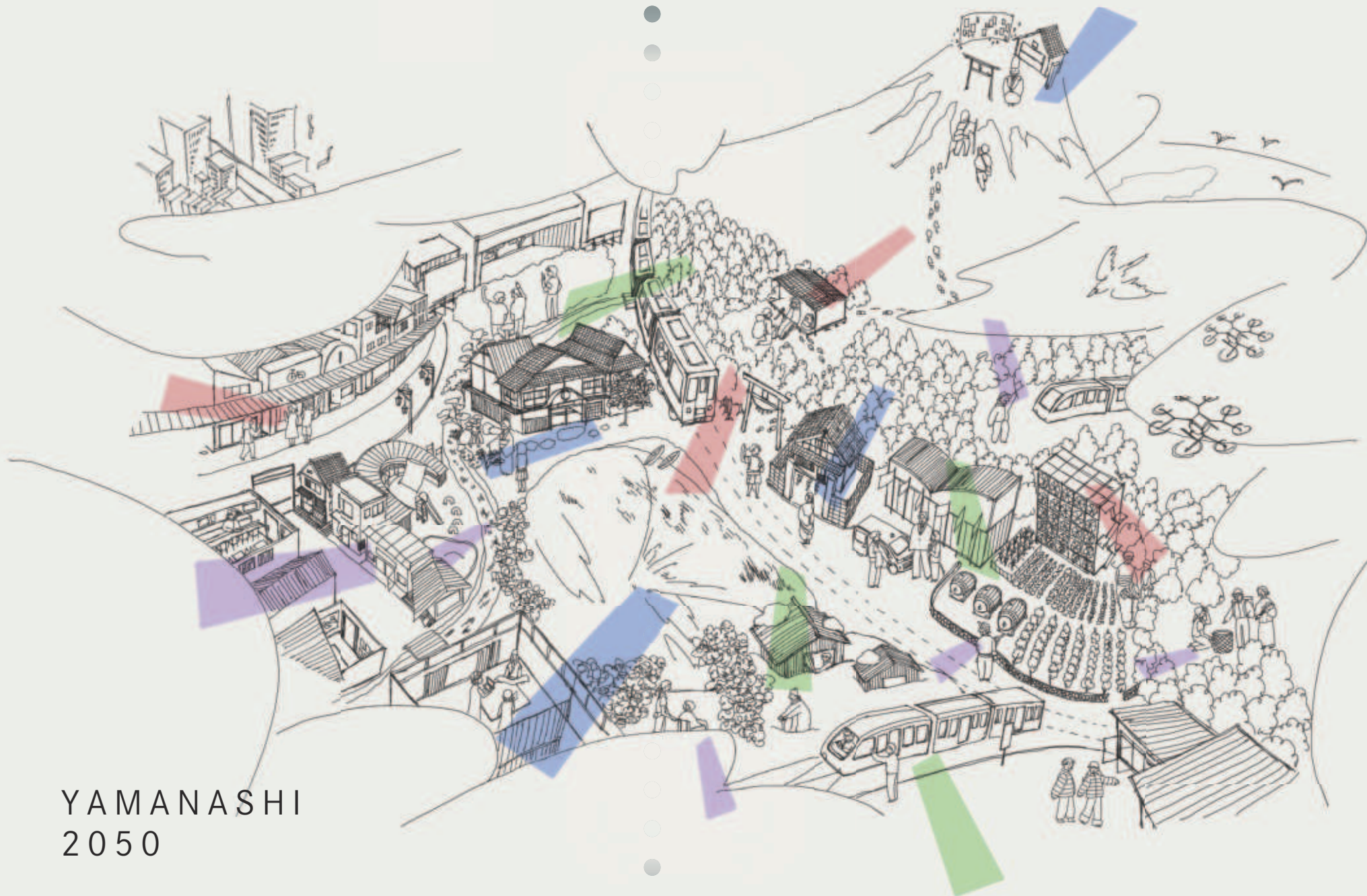


目次

俯瞰図

16通りの未来

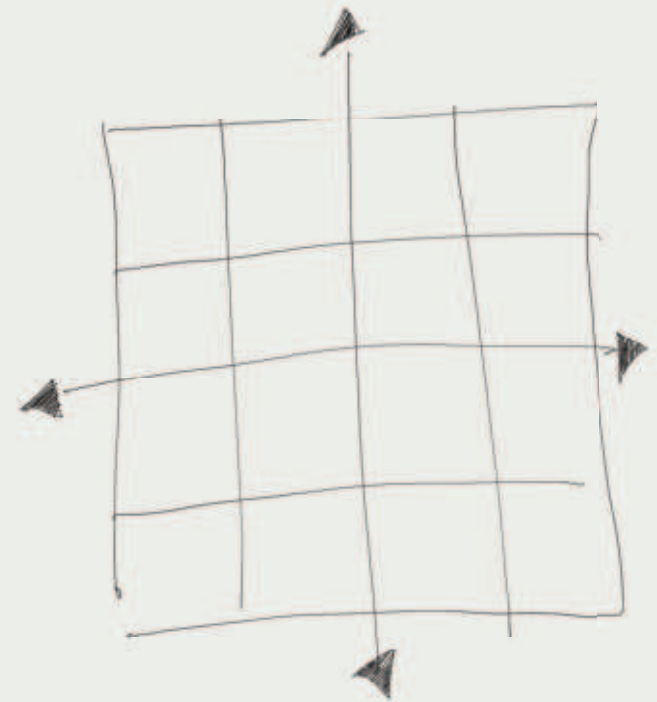
将来ビジョン一覧



YAMANASHI
2050



16通りの未来





かわばた まき
川端 真希 28歳

富士吉田の開業支援コンサル会社で働く。瞳とは幼馴染で、今でも小野家とは家族ぐるみの仲。

出身地：山中湖生まれ
住まい：山中湖村の実家

おの ひとみ
小野 瞳 28歳

出産をきっかけに地元に戻ってきた。Uターン支援を活用して夫のホテル開業を手伝う。

出身地：山中湖生まれ、18で上京
住まい：本町通りの裏の一軒家

デーミン 29歳

都内の大学に留学中、瞳に出会う。妻の地元山梨に移住し、夢だったサイクリスト向けホテルを開業。

出身地：台湾
住まい：本町通りの裏の一軒家

No.1 富士吉田の商店街にて

小野 瞳： 出産をきっかけに、地元に戻ってきた。
新規事業支援によって新しいことを始める人が増えていて、街が賑やかになって、本町通りも、私が家を出た頃とはいい意味で変化していた。

上京してから知り合った、サイクリングが趣味の台湾出身の夫と、以前からやりたいと話していたサイクリスト向けの宿泊施設を、いい機会だからやってみようと、移住コンシェルジュと商工会議所に相談して、本町通りの空き家を譲り受けた。

最近スタッフとして入ってくれた5つ下の女の子が、流暢な英語で海外旅行者の対応をしているところを見つ、フロントで予約管理をしていると、友人であり、開業準備でお世話になった、旅行コンテンツを紹介する観光アクティビティベースの運営会社の社員である真希が訪ねてきた。

川端 真希：「調子はどう？困ってることとかない？」

小野 瞳：「好調！今月の予約も埋まってる。昔は地元に戻ってきても、馴染めなかったり、新しいことを起こすのは難しかったから、帰ってきてすぐはやっぱり不安だったけど、真希の会社が商店街のみんなにも繋いでくれて、スムーズに馴染めてよかった。真希がいてくれて助かったよ。」

川端 真希：「瞳とデーミンみたいに、新しい風を吹かせてくれる人が今はこの街にたくさんいる。これからがもっと楽しみだね！」

日高 まこ： 大学生のときまでは、父とあまり会話をしなかった。

しかし、私が仕事で樹海ツアーのプロモーションに携わるようになったことがきっかけで、よく話をするようになった。

今日は甲府で一緒に買い物をした帰りに、鳴沢までFUJIトラム（仮称）で帰宅している。乗客は下校中の学生たちや、村の住人。そして後ろの車両には、樹海ツアーに向かう観光客が乗っている。

「私が生まれる前は、冬は車がないとどこにもいけなかったんでしょ？ FUJIトラム（仮称）があるのも当たり前じゃないんだなあ」

日高 一志： 「昔は雪が深すぎて、冬は農業もできないし、親の送り迎えがないと学校にもいけなかったんだよ。」

日高 まこ： そうこう話しているうちに、鳴沢の停留所に到着した。そこには、これからガイドとして乗り込む隣の畑の八島さんが待っていた。

「八島さん！ こんにちは、これからガイドですか？」

八嶋 拓士： 「おう、元気に行ってくるぞ！ FUJIトラム（仮称）があるから迷う心配もないし、足腰が疲れなくていい。これならもっと歳を取ってもガイドを続けていけるよ。まこちゃん、いつも宣伝ありがとなあ。」

日高 まこ： 「八島さんが素敵なガイドをしてくれるから、こっちも安心してお客さんに勧められるんだよ。気をつけて、行ってらっしゃい！」

ひだか

日高 まこ 22 歳

県内の大学を出て、県内の事業プロモーションを受け持つデザイン会社に就職。趣味はショッピング。

出身地：鳴沢生まれ
住まい：実家で両親と暮らす

ひだか かずし

日高 一志 60 歳

商工会の会長。娘とどう会話したらいいか悩めずにいたが、最近は仕事の話ができるようになった。

出身地：鳴沢生まれ
住まい：両親から受け継いだ実家

やしま たくし

八島 拓士 78 歳

樹海ツアーのガイド。長年鳴沢の自然ガイドをしていたので知識が豊富。足腰の調子が悪い。

出身地：鳴沢生まれ
住まい：鳴沢村で妻と二人暮らし



No,2 鳴沢の停留所にて

あまの みのる

天野 実 47 歳

薬草や山菜の採集が趣味。
ほとんどの時間を山で過ごす。
洗とタッグを組んで薬草ツアー
を運営。

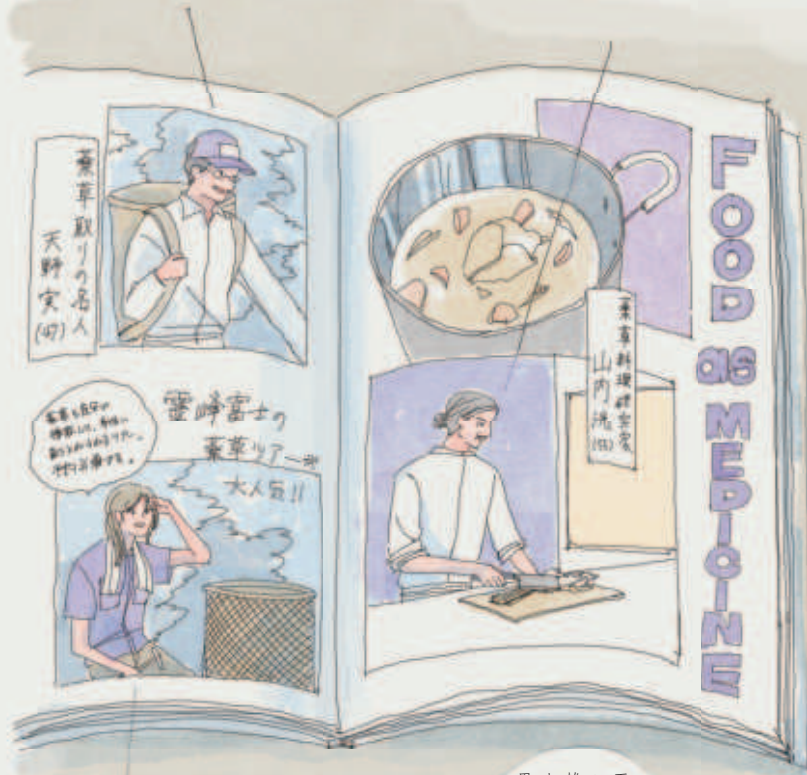
出身地：甲府生まれ、甲府育ち
住まい：離婚を機に芦川に住む

やまうち こう

山内 洸 55 歳

薬草を使った料理を研究して
いる個性派のシェフ。以前は
神戸の有名フレンチで料理人
をしていた。

出身地：神戸
住まい：富士河口湖町の古民家



つちだ なな 土田 那奈 32 歳

過労で休職したことをきっかけに
スローライフに興味を持ち、
薬草採集ツアーに参加した。

出身地：埼玉
住まい：鎌倉の職場付近の賃貸

わく本当だ。
すっかり霊峰富士の
薬草もブランド化
しましたねえ。

天野さん、ほらこれ。
この前一緒に受けた取材の
雑誌、届いてるよ。
まさか見開きで載るとは
思わなかったけど。

天野 実： 秦の始皇帝が富士の麓で不老不死の薬を探させた
徐福伝説があるように、
古くから重宝されている霊峰富士の薬草は、今じゃ世界中
でブランド化されているらしい。

ここじゃ昔からみんな勝手に山で山菜を取っていたから
珍しいものじゃないんだけど、最近知り合った移住者で、
今流行となっている健康食、医食同源を進める薬草料理を
研究している個性派のシェフがいて、
薬草が取れる場所を知らないかと言われたんだ。

そうして私たちはタッグを組み、観光客向けに、
薬草、山菜取り登山のガイドと薬草料理のディナーを提供
するツアーを始めた。

土田 那奈：「薬草や山菜を取りながら山を登って、自分で取った食材を
体に取り入れられるって、すごく健康的ですよ」

天野 実： 参加者の土田さんは、食材を摘みながら嬉しそうにそう語っ
ていた。ツアーに参加する方々は健康意識が高く、
皆さん心身ともに健康になれる感覚を楽しんでくれている。
趣味でやっていた山菜、薬草の収穫がシェフと協働すること
でこうしてブランドになり、山梨の魅力が観光によって
世の中に再認識されて誇らしい。

「自分で採集すると、食の捉え方が変わりますよね。富士の
恵みで育った食材が山梨にはたくさんあります。ぜひ滞在
中に食も自然も堪能してくださいね！」

No,3 河口湖畔の森の中にて

No,4 西桂の機屋にて

澤田 歩：今日はブランドが新しく作る
新店舗の内装のミーティングだ。

エマ：「今日も新しいデザインを持ってきたわ。」

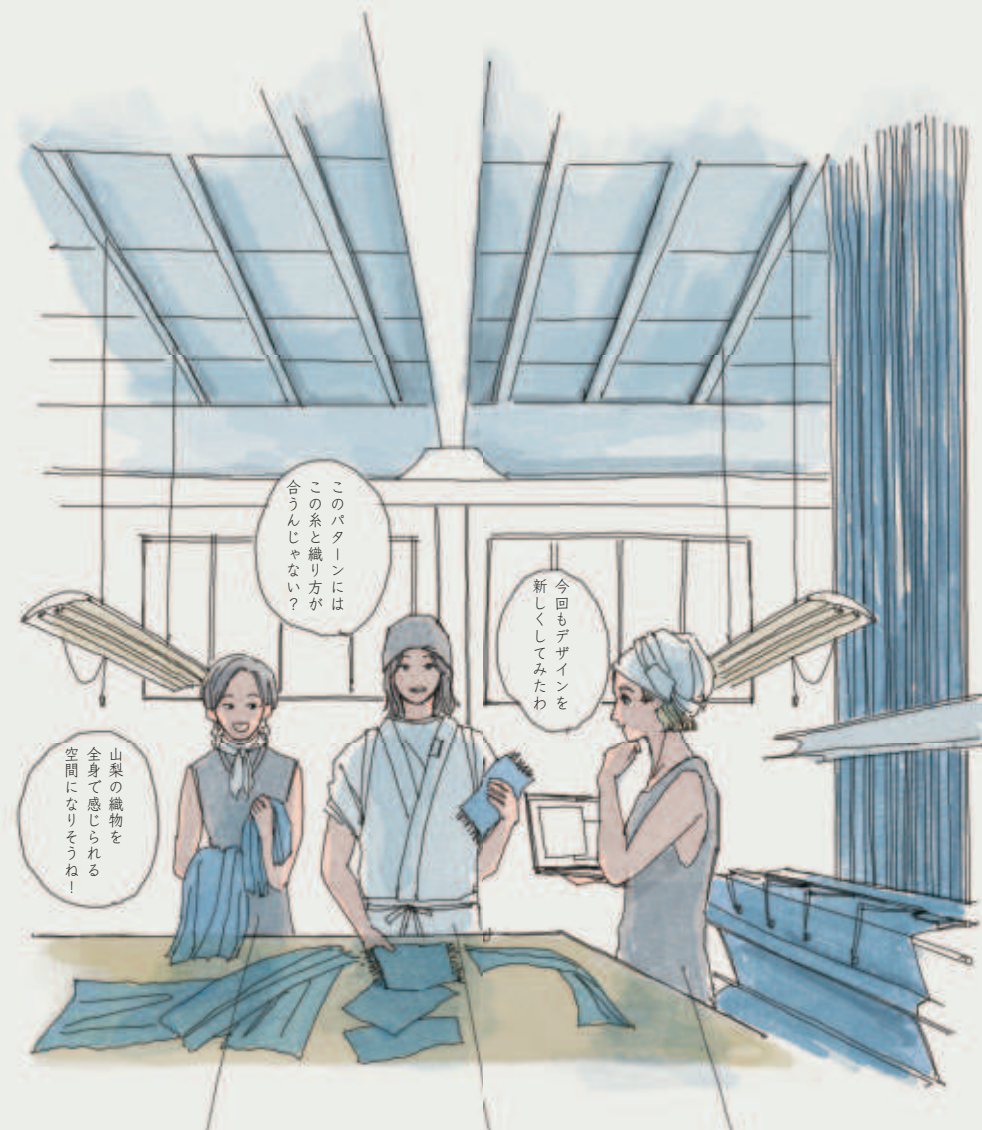
澤田 歩：エマが考えてくれる突飛で新しいパターンのおかげで、
僕も織り方を考えるのがとても楽しくて、刺激的だ。

僕が山梨の機織り産業に出会ったのは、
ヨーロッパに旅行した時に訪れた展示会。
水がいいんだろうなあって、一目でわかるくらい、
とても鮮やかに染められた糸が、高密度で織られていた。

一つ一つのパターンに寄り添って、
丁寧に作られているところも魅力だ。

日本の一都市である山梨の伝統産業から生まれた服が
世界で愛されていて、評価されていることを肌で感じて、
最高にクールだと思い、芸大を出た後山梨に移住した。
機屋を継承するためのさまざまな支援のおかげもあって、
今は師匠に技術を教わりながら、
アーティストとの共同制作を任せてもらっている。

エマ：「デザインの検討はもちろんだけど、
みんなであーだこーだ話しながら、
吉田の水で淹れたお茶を飲む時間が一番好きよ。」



かさばら ゆか
笠原 由香 37歳

山梨で創業されたファッションブランドの内装担当。新装店舗の準備のため世界を飛び回っている。

出身地：東京
住まい：甲府で夫と息子と暮らす

さわい あゆむ
澤井 歩 23歳

大学在学中に山梨の機織技術に出会い、現在師匠の元で修行中。工場の日常をSNSで発信している。

出身地：千葉生まれ、18で上京
住まい：西桂の師匠の家に居候

エマ 30歳

ファブリックアーティストとして活躍中。山梨の織布に惹かれて来日した。

出身地：スイス
住まい：富士吉田のレジデンス

No,5 五合目にて

志摩 樹：「不具合は起きていないですか？」

東 実日子：「大丈夫です。ありがとう、このまま五合目まで頑張りますね。」

ロボティクスエンジニアパトロールの方に、
旧登山道の三合目休憩所で、歩行アシストロボットのメンテナンスをして
いただいたおかげで、無事に五合目まで辿り着くことができた。
技術の進歩と、サポートサービスによって、
過去に巡礼登山を諦めてしまっていた私たちも安全に、登山に挑戦する
ことができるようになった。

五合目に到着した時の、神聖な空気が忘れられない。
包まれるような太陽の光が、私たちのことを祝福してくれたようだった。
頂上まで登ることは難しいから、素敵な景色を胸に抱きながら
麓までFUJI ترام (仮称) を使って下山した。

昔は五合目の人工的な景観の是非やオーバーツーリズム解消が
叫ばれていたみたいだが、そうして声を上げてくれる人々がいたからこそ、
五合目は自然と調和した美しいものになり、古の登山道も復活して、
登ることができたのだと思うと、より一層感謝の気持ちが強まった。



あずま みかこ

東 実日子 42 歳

脊髄損傷のため歩行アシストロボットを使用している。今回が富士登山初挑戦。
スポーツが好き。

出身地：静岡
住まい：静岡市の平家で夫と二人

しま いつき

志摩 樹 34 歳

ロボティクスエンジニア。
歩行アシストロボットを使用している
富士登山者のメンテナンスを行う。

出身地：岡山生まれ、大学は大阪
住まい：開山期間は麓の小屋



なかじま まどか

中嶋 円 33 歳

倒産の危機にあった老舗旅館を
救ったスーパー女将。
宿泊業界を目指す女性の憧れの的。

出身地：愛知
住まい：旅館の離れ

しらい もえ

白井 萌 18 歳

SNS に流れてきたスーパー女将の
佇まいに惚れて、
宿泊業界を志した女子高生。

出身地：甲府生まれ、甲府育ち
住まい：甲府に両親と弟と住む

丁寧な、真心を
込めて接することよ。
お花にもね。

女将が一番大切に
されていることを
教えていただき
たいです。

白井 萌： SNS で発信しているスーパー女将の日常は、
キラキラしてて最高にかっこいい。

倒産しかけた老舗旅館を、マーケティングとブランディングを駆使
して立て直した若女将の「中嶋円さん」という方で、

富士北麓のブランド生地を着物を粋に着こなして、
花をいけて、お茶を立てて、客人をもてなす……
まさに私の憧れの女性だ。

私のお母さんの若い頃は、宿泊業界で働くのは辛いことも
たくさんあったらしく、そのイメージがあるからか、
私が女将のところに就職したいと言った時、一度反対された。

東京の外資系高級ホテルへの就職も同時に考えてはいたけれど、
労働条件的には大差がない。
そうやって他のホテルや旅館と比べれば比べるほど、
女将がデータを活用して余分な手間を減らし、
時間をかけて一人一人のお客様にきちんと向き合っている姿に、
より一層憧れが募っていった。

そういう女将のかっこよさを必死に伝えて、
お母さんには納得してもらった。

絶対女将と一緒に働いて、かっこいい粋な女性になるんだ！

No,6 老舗の旅館にて

高橋 優：世界文化遺産登録が抹消されるかもしれないという危機感が山梨全体の士気をあげ、現状の薄利多売な観光業から転換して、地域をブランディングしていく動きが生まれた。

信仰としての富士のあり方や、自然を保全し、楽しむエコツーリズムなど、産業のあり方に変革が起こった。文化や自然が保全されたことで、山梨で世界的な学会やビジネスイベントが開かれるようになった。

「お待たせいたしました、ご案内いたします。」

エデル：「ありがとう。」

高橋 優：御師の家で行われたシンポジウムに参加、山梨の採れたての山の幸を堪能、樹海ツアーに参加……こうした地域の資源を存分に体験しておられる様子を見て、ハイヤーとしてパーソナライズされた旅行体験を提供する僕も誇らしく思った。

長く充実した旅を締めくくるのは、富士北麓の夏の終わりを告げる、伝統行事の火祭。高さ3メートルほどのたいまつ100本以上に次々と火がつけられて、燃えさかる炎が町並みを照らしていく様は、とても幻想的だ。

アンナ：「この景色が見られてよかったわ。」

エデル：「またくるよ。その時はまた、君に頼もう。」

No,7 国際会議場前にて



エデル / アンナ 45 歳

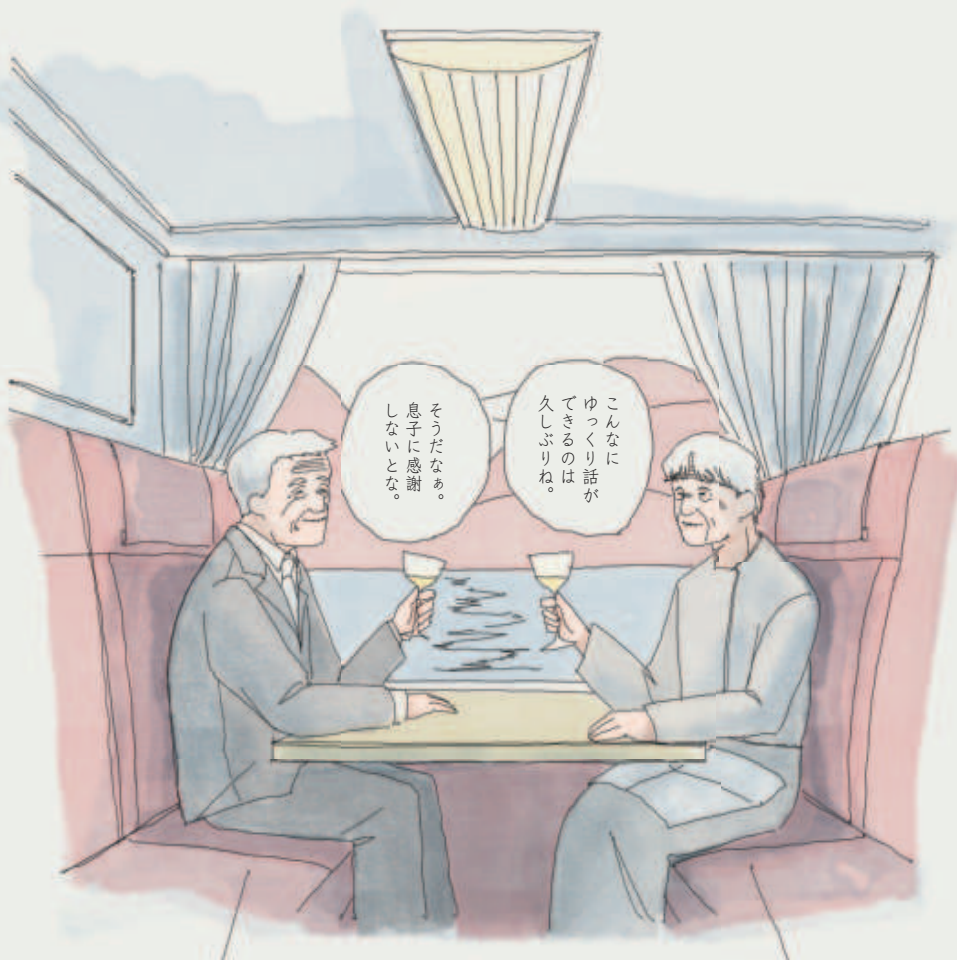
ドイツ外務大臣と、そのご婦人。
国際会議のために富士北麓に訪れた。滞在期間は2週間ほど。

出身地：ドイツ
住まい：エルベ川沿い

たかはし ゆう
高橋 優 25 歳

富士北麓滞在をサポートするハイヤー運転手。
高い外車に乗りたくて就職したが、やりがいを感じている。

出身地：南アルプス市生まれ
住まい：リニア山梨駅近くの
高層マンション



よしむら やすひこ

吉村 靖彦 88 歳

会社の経営を息子に譲り、
現在はのんびり夫婦で日々を
過ごしている。引退を機に
終活を考え始めた。

出身地：東京
住まい：世田谷区成城

よしむら ちさと

吉村 千里 88 歳

靖彦が仕事を引退する時に
同時に免許を返納した。
新婚の頃に夫婦で富士登山
したことが思い出。

出身地：東京
住まい：世田谷区成城

No,8 内八海巡りにて

吉村 千里：息子がプレゼントしてくれた、新しくできた FUJI トラム（仮称）のチケット。夫婦揃って免許を返納してしまって、昔のようにドライブで巡る自由な旅行はもう難しいかなあ、と諦めていた矢先のことだった。
新婚の頃に夫婦で富士登山をしたのが忘れられないと、私が話したのを覚えていたのかしら。

この FUJI トラム（仮称）には、食堂車や BAR もあって、私たちは地元の料理をいただきながら、思い出話や息子のこと、これからの話や終活の話……家にいるとあまりできないような会話を、久しぶりに楽しんだ。

内八海は泉瑞（せんずい）、山中湖、明見湖、河口湖、西湖、精進湖、本栖湖、四尾連湖（しびれこ）をゆったりと巡っていく。

巡礼の歴史を学んで、水行を体験したり……ドライブとは違った優雅な時間を過ごしつつ、内八海の奥深さを感じる旅を楽しむことができた。
忘れられない思い出になったわ。

No,9

精進湖での

パフォーマンスイベントにて

平野 夏生：2050年の山梨で、いちばんホットな時間は夜。
吉田の昭和ロマンな歓楽街、鳴沢でやってる星空ジャズ、
麓のオープンダイニング…。
土地利用申請のオンラインシステムが整ったことがきっかけで、
気がつけば山梨全域でいろんな人、いろんな街が夜のイ
ベントを企画するようになった。

リニアによって夕方から山梨に来るのが簡単になって、
多様な文化やスポーツのイベントを求めて、
今まで山梨を訪れていなかった層もきてくれるようになった。
みんな自動モビリティを使って、県内を自由に移動している。
面白い街になったなあ。

「調整お願いしまーす……あと5分で日の出でーす。」

さて、集中しよう。
今日は精進湖でパフォーマンスイベントを開催している。
伝統的な見物が決まると同時に役者の背後から日が昇るよう
に、時間調節するのが私の役目。

海外のお客さんはもちろん、
さっき大学生グループがいるのも見つけた。
世代も国籍もバラバラだけど、
みんなもうすぐ訪れる美しい瞬間を心待ちにしているんだ。



ふじい あお
藤井 青 20 歳

大学のサークルで出会った仲間と、
精進湖のイベントに来た。
絶賛人生謳歌中。

出身地：神奈川生まれ、18で上京
住まい：都内三茶のアパート

ひらの なつき
平野 夏生 30 歳

野外イベントを運営する
イベント会社で6年目になった。
中間管理職の大変さを
噛み締めている。

出身地：長野生まれ、大学は山梨
住まい：甲府で彼氏と同棲中



晴れの日は
景色が良く
見えますね。

本当ねえ。
富士山が
一段と美しく
見えるわ。

ルア 25 歳

ベトナムから来た技能実習生。
介護師資格を取得できたので、
前から住んでみたかった
山梨に移住した。

出身地：ベトナム
住まい：山中湖村の賃貸

とみこ 富田 敏子 92 歳

老後をゆっくり過ごすために、
駅の近くの古民家を
リノベーションをした。
ルアと話すのが好き。

出身地：山中湖生まれ、山中湖育ち
住まい：駅近の古民家

No,10 湖のほとりにて

富田 敏子：生まれ育った山梨から離れたくはないし、
老後は富士の麓で過ごしたいと思って、駅の近くの空き家を
リノベーションして住み始めた。

富士登山者が増えすぎて、私が愛する富士山が壊されてしま
うんじゃないかと恐れたこともあったけれど、
今は静かに平和に、暮らすことができています。

ルア：「おばあちゃん、お散歩行きましょう。」

富田 敏子：移住者とのマッチングサービスから訪問介護をお願いして、
近頃きてくれるようになったベトナム人の介護士の女の子と
一緒に、湖のほとりを歩くのが日課。

「ルアちゃん、旦那さんと赤ちゃんは元気？」

ルア：「はい、今日は夫が仕事前に保育園に送って行ってくれたん
です。園ではいろんな国の子と交流できて、とっても楽しそ
うにその日あったことをお話ししてくれるので、安心してま
す。」

富田 敏子：「今度ね、赤ちゃんのためのお帽子を編んでみようと思っ
てるの。寒くなる前に編み上がったなら、プレゼントさせてくれ
る？」

ルア：「もちろん！おうちに戻ったら、一緒に糸を選びましょうね。」

熊谷 拓実： 親父の七回忌に合わせて、久しぶりに地元に戻ってきた。
もう特に法事らしい法事をするわけでもないから、
今回の帰省のメインタスクは、以前親父の土地に導入した、
二酸化炭素を空気中で分解して直接回収するシステムである DAC という設備の話をついに村の人たちに聞くこと。

親父が死んだ時、遺産として譲り受けた農地。
俺は大学を出てからも東京に残ってたから、
農業をやれる知識はなかった。
だけど、何か新しいことを始めたくて、
同級生の勧めで、マッチングシステムに土地を登録したんだ。
そこで DAC の事業者に出会って、ここを活用してもらうことになった。

集めた二酸化炭素を活用して、美味しい野菜が作れるようになるし、
環境のためにもなる設備なんだよって村に説明した時に、
みんながすんなり受け入れてくれたのは、親父が村によくしていたから
なんだろうな。

農地転用のめんどくさい手続きも覚悟していたけれど、
村の笹中さんがシステムを整えてくれたおかげで、
存外スムーズで助かった。
今じゃ収穫状況や気象条件なんかをデータで分析して、
村全体で生産性も上がってるらしい。すごいな。

池田 紗代：「見て、こーんなに良いお野菜が取れたのよ。
ありがとうねえ、拓ちゃんのおかげだよ。」

熊谷 拓実：「俺のおかげじゃないよ。でも、新しい形で村に貢献できてよかったな。」

No.11 山中湖村の畑にて



いけだ さよ
池田 紗代 75 歳

山中湖村で先祖代々農業をしている。村に愛着があり、熊谷家との交流も深かった。

出身地：山中湖村
住まい：昔夫婦で建てた一軒家

ささなか ますみ
笹中 真澄 52 歳

大学で DX を学んでいたことを生かして地元で貢献しようと、土地活用マッチングシステムの運用を始めた。

出身地：山中湖村
住まい：数年前にリフォームした一軒家

くまがい たくみ
熊谷 拓実 29 歳

父親の農地を相続した。農業を教わらずに上京してしまったため、どう活用しようか悩んでいる。

出身地：山中湖村
住まい：都内錦糸町のマンション



かりや りょうた

刈谷 涼太 48 歳

以前別仕事で山梨を訪れた際に狩猟を体験し、すっかり魅せられ県内でジビエレストランを開く。

出身地：宮城県
住まい：山間の民家

すぎもと ゆたか

杉本 裕 62 歳

ワインを生産して全世界に卸している。地元の店には自ら配達しており地域の人気者。

出身地：河口湖生まれ、河口湖育ち
住まい：鳴沢村に建てたロッジ

No.12 小料理屋前にて

刈谷 涼太： 山梨が美食の国と呼ばれるようになって久しい。
東京で修行した気鋭の若手料理人が次のステップへチャレンジしに、
こぞって山梨に集まってくるようになった。

山梨県外の人に知られているレストランがないと言われていた頃が嘘のように、それぞれのコンセプトを掲げたユニークなレストランが立ち並んでいる。2020 年代から一緒に山梨の食を引っ張っていこうと頑張ってきたワイナリーのオーナーも、取引先が増えたと嬉しそうだ。

杉本 裕： 「昨日ね、向こうにできた料亭にもワインを卸しに行ってきたんですよ。
山梨のブランド魚の富士の介に特化してるところで、美味しかったですねえ。」

刈谷 涼太： 私が店を構えたときには、まだそこまでメジャーではなかったフードテックが、最近著しく発展している。
オーナーが言っている富士の介もその一つで、陸で海藻を育てたり、海なし県の山梨でも、海の幸を今まで以上に楽しめるようになった。
自然がもたらしてくれるジビエや山の幸と、最新の人工養殖技術と供給体制の確立で作られる海の幸が豊富にある環境は、料理人にとっては天国だ。

刈谷 涼太： 「最初は競合がいなかったから伸び伸びやれたのに、
俺も気を抜いてちゃいけないな。ジビエの魅力をもっと深めていかないと。」

杉本 裕： 「応援してますよ。」

刈谷 涼太： 早速試作を作ろう。よし、気合い入れるぞ！

No,13

御師の家

オンラインコミュニティにて

三浦 真一郎：「Hi」

コミュニティメンバーにアバターで挨拶をする。
去年の夏に富士登山で山梨を訪れ、
事前準備で泊まった御師の家のオンラインコミュニティだ。

修行のために命をかけて登っていた時代に、
登山者に敬意を持ってサポートをしていた御師の家。

今の時代、長い期間をかけて修行することは難しいけれど、
御師の家オンラインでは、
富士登山を通して願いを叶えようとしている仲間と繋がって、
「家族が健康で過ごせますように」や
「世界から戦争がなくなりますように」
「貧困が解決しますように」など、
みんなの想いを見ることができる。

今回の滞在では、
私と同じような願いを持っている人とグループになって、
旧登山道を登って、御師の家に帰り、
吉田の火祭に参加することで、
実際の富士山を感じるんだ。



みうら しんいちろう

三浦 真一郎 58 歳

御師の家オンラインに登録している、
都内の会社経営者。
自分磨きを怠らず、
常に挑戦の精神を持つ。

出身地：八王子市
住まい：港区タワマン

いちのせ たもつ

市瀬 保 65 歳

お寺の住職のもとで富士の歴史を学び、
御師の家を継承した。
巡礼者におかえりと言えることが幸せ。

出身地：函館
住まい：御師の家



もり ゆいと
森 唯人 35 歳

NY のギャラリーで一躍売れた画家。
展示は成功に終わったが、
現在スランプに陥っている。

出身地：横浜
住まい：新宿のマンション

たていし すい
立石 翠 63 歳

湖畔でペンションを経営している。
長期滞在用のプランを始めたところ、
アーティストに大人気に。

出身地：中央市
住まい：ペンション群の中の一つ

森 唯人：「……ふう。」

一体いつから筆を走らせていたのかはわからないが、
ふと窓の外を見ると、積もった雪が月明かりに照らされていた。

ニューヨークのギャラリーに作品が飾られてから一躍売れっ子作家になったけれど、
僕は別に天才でもなんでもない。
展示が終わってからというもの、めっきり手が止まってしまった。
都会の喧騒から逃げ出したいくて、
以前ギャラリーのオーナーが海外アーティストもよく籠っているとっていた
山梨のロッジを訪れた。

雪で閉ざされた空間。滋養をつける食材の料理…
制作するには最高の環境だった。
何より、僕の性に合っていたみたい。
隣のロッジでは作曲家が楽曲制作をしているらしい。
気分転換に窓を開けると、微かにピアノの音がすることがある。
雪で凍った空気が刺さる。
自然がもたらしてくれる感覚も、インスピレーションの源だ。

「Hey ! How' s it going , Yuito?」

仲良くなった2軒先のアーティストから内線が来た。
彼の作品は僕の憧れだ。よし、一旦切り上げて、彼の作業を見て勉強しよう。

No,14 雪深いロッジにて

No.15 小淵沢の道の駅にて

旅行客：「このルートはどこを通りますか？」

浮所 春海：ここは小淵沢の道の駅。

富士北麓で整備された FUJI トラム（仮称）がここまで繋がった。
運転席に座って停留所で発車待ちをしていると、
海外のお客さんがそう尋ねてきた。

この FUJI トラム（仮称）は蒸留所、善光寺、猿橋、忍野村まで行って
鳴沢の方に戻るルートだ。その方は猿橋に向かうらしく、
答えると「ありがとう」と言って車両に乗り込んだ。

羽鳥 圭吾：「お疲れ様～今日も賑わってるよ～」

浮所 春海：入れ替わりに道の駅のオーナーがふらっと現れた。

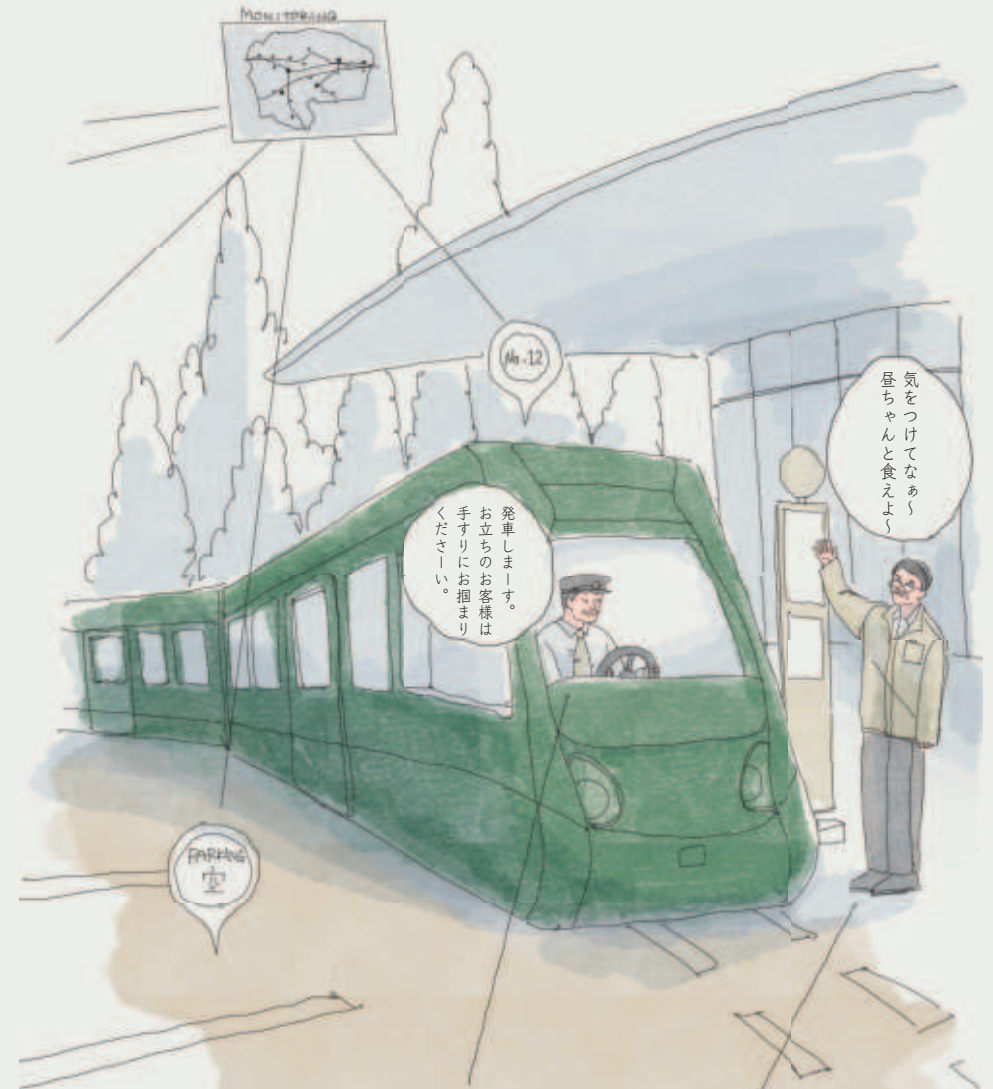
「お疲れ様です。途中の駅にも人がたくさんいましたよ。
ほら、道路状況見た感じ、この後もたくさんお客さん来そうですね。」

FUJI トラム（仮称）の整備と同時に、道路状況をモニタリングする設備が
整って、県内の交通はすっかり改善した。

昔は観光に訪れた自家用車で渋滞が起こったり、
バスの遅延が当たり前だったけど、今はそんなことは全くない。
元バス運転手の私も、心に余裕を持ってお客さんに対応できている。

羽鳥 圭吾：「そうだ、これ持っていきな！直売所のピザだよ。お昼ご飯にきなさい。」

浮所 春海：「ありがとうオーナー、それじゃあ、行ってきます！」



うさしよ はるみ

浮所 春海 39 歳

バス運転手から転身して
FUJI トラム（仮称）の運転手になった。
最近英語の勉強を頑張っている。

出身地：都留市
住まい：都留市

はとり けいこ

羽鳥 圭吾 51 歳

道の駅オーナー。
最近ピザ作りに凝っており、
直売所の野菜を使って
毎日試作を作っている。

出身地：小淵沢
住まい：小淵沢



ひさもり きょう

久守 恭 19 歳

東京の大学で神道を学んでおり、
今年の夏休みは頂上の神社で
助勤をして過ごしている。

出身地：さいたま市
住まい：社務所

ラン/ジュン 31 歳

中国から旅行で訪れた。
以前から富士山信仰に興味があり、
今回意を決して巡礼登山に挑戦する。

出身地：中国
住まい：深圳のマンション

No, 16 富士山頂にて

久守 恭：白装束を着た外国人登山者の方々が訪れた。

ここは富士山頂にある神社。

麓からやってきた登山客は、
山、海、川、木、岩など森羅万象に神（仏）が宿ると信じ、
自然に敬意を払い共生してきた日本人の心を理解し、
社殿に向かって丁寧にお辞儀をしてくれた。

麓から神社を経由し巡礼してきた証として、
御朱印帳アプリのページは綺麗に埋まっていた。
最後のページにスワイプして、御朱印をかざすと、画面に印が表示される。

「はい、コンプリートです。おめでとう！」

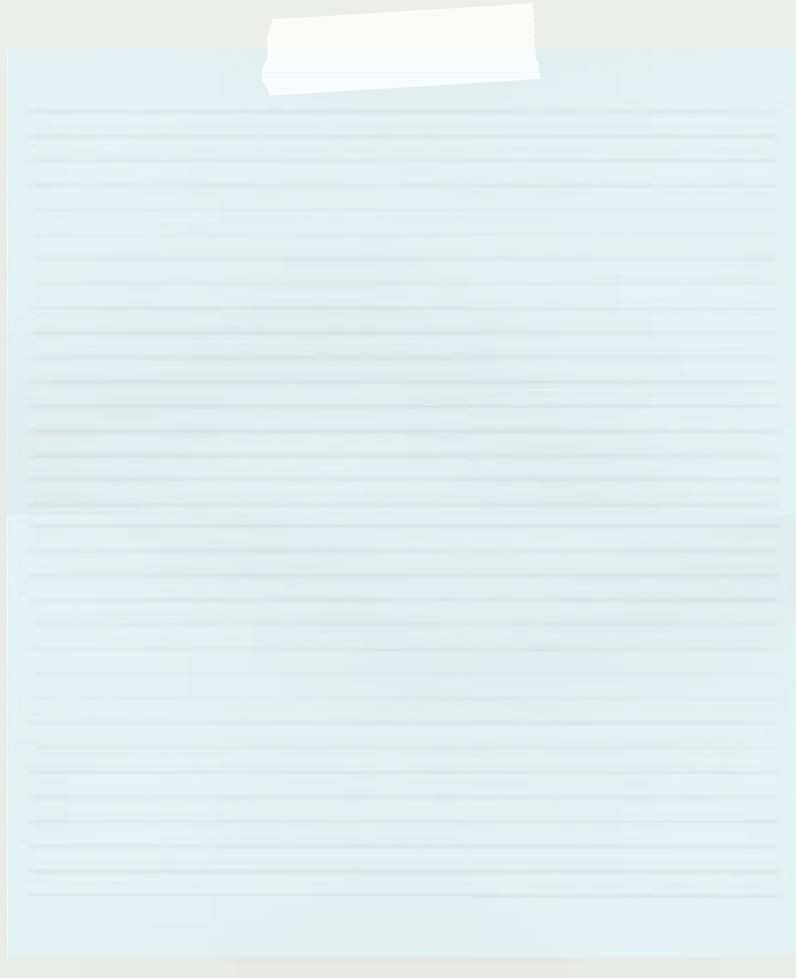
ロックされていた登頂者ページが開いて、
そこに名前やコメント、そして足をスキャンした
フットプリントを登録できる。
ここまで耐えた自分の足を労わりながら、記録を残してくれた。

AI 音声：「今から 2 時間は下山道が空いてくる見込みです。下山の際は事故発生率が高
い傾向にあります。気を抜かず、足元を確認しながら下山しましょう。」

久守 恭：登山者のスマホに登録されている、AI の登山道混雑予想案内が注意喚起を
する。しっかりした足取りの後ろ姿に向かって、
ご安全に、と手を振って見送った。

下山をした先では御師が迎えてくれる。
麓と富士が一丸となって、
巡礼者を支える仕組みが整ったことがとても喜ばしい。

No,17 あなたの描く未来



将来ビジョン一覧

Uターン

地元企業や団体とのビジネスマッチング、各種手続き等のサポートが充実し、Uターンして県内で事業を起こそうとする事業者が支援されている。

サイクルツーリズム

サイクルロードを整備し、自転車移動が促進されることによって、サイクルツーリズムが活性化し、観光客のエコツーリズムの意識が向上する。スポーツイベントの開催やサイクリスト向けの関連ビジネスが発展し、地域経済が潤っている。

FUJIトラム（仮称）

FUJIトラム（仮称）が観光・生活交通として整備されることで、高齢者や子ども、来訪者などが、車を運転できなくても県内を自由に移動することができている。

スマート農業

データ農業・スマート事業の推進により、IoTやAIなどを活用して、効率的に作物を育てることができ、農業の新規参入のハードルが下がっている。

Iターン

教育機関や企業の連携により、産業体験プログラムや就業支援、地元事業者とのマッチングサービス等が提供され、県外の人が山梨の産業に関わる機会が生まれ、Iターン移住が促進されている。

旧登山道復興

富士講信者の仰の道として多くの登山者でにぎわった旧登山道が①富士登山②自然観察③歴史探索④レクリエーション的散策ができるよう活用され、滞在型観光が定着している。

新時代の観光業を支える人材

高付加価値型観光へと進化・前進させるための人材育成機関における教育を通じて、ホテル・旅館等の観光産業で働く人々が、高いスキルとやりがいを持ちながら質の高いサービスを提供することで、高収入を得ている。

高付加価値型観光産業

上質な価値を提供して高い収益を上げる「高付加価値型の観光産業」への転換が進み、観光客が上質な体験や食などのサービスを、それに見合う代価を支払って楽しんでおり、観光産業全体が潤っている。

MICE

国際会議を含めた各種のイベントが積極的に誘致され、富士五湖地域が競争力のある国際都市として発展している。

富士五湖自然首都圏

国内最高の観光リゾートと最先端の首都機能を融合させた「世界に類を見ない先進的地域」づくりにより、景色やレジャー・食を楽しむだけでなく最高の芸術を楽しめるアートシティが実現している。

史跡等文化財の保存・活用

史跡等の文化財を次の世代へ着実に継承しつつ、学習・体験できるツアーコンテンツへの活用により地域の賑わいの創出や活性化が実現している。

自動運転

自動運転モビリティを街に実装することにより、観光客の移動がサポートされている。

山梨版観光 DX

デジタル技術を観光サービスに導入し、効率化やコストの削減はもちろん、オンライン上の新しい観光コンテンツなどにより、顧客体験が向上している。

宿泊サービス

従来の宿泊業のあり方にとらわれず、山梨らしい宿泊サービスの創造、提供が行われている。

中長期滞在型宿泊

ワーケーションや短期移住など、中長期で滞在し生活するための宿泊サービスが提供され、短期宿泊客が少なくなる冬季における顧客のおこもり需要への対応が充実している。

スタートアップ 創出・誘致・定着

幅広い層で起業・創業の機運が高まり、先端分野を中心に成長性の高いスタートアップが県内に集積し、県内企業とのオープンイノベーションが進展している。

空家活用

空き家の所有者と利用希望者をマッチングするサービス等で、空き家の積極的な活用が促進されている。

在宅医療・介護

住み慣れた地域等において、安心して、必要かつ良質な医療と介護サービスが受けられる体制が整備され、効果的に医療と介護が提供されている。

県内各地の高付加価値化

県内各地で地域の価値を向上させる開発プロジェクトが実現している。

峡 南エリア：富士川町の道の駅開発
北 巨 摩エリア：小淵沢・清里観光生態系作り
甲 府 北 部エリア：武田の森の林地開発
南アルプスエリア：IC 周辺の交流ゾーン

未利用土地の活用

所有している未活用の土地が所有者の思いに合う事業者を活用され、土地の健全な活用と新規事業の参入が進められている。

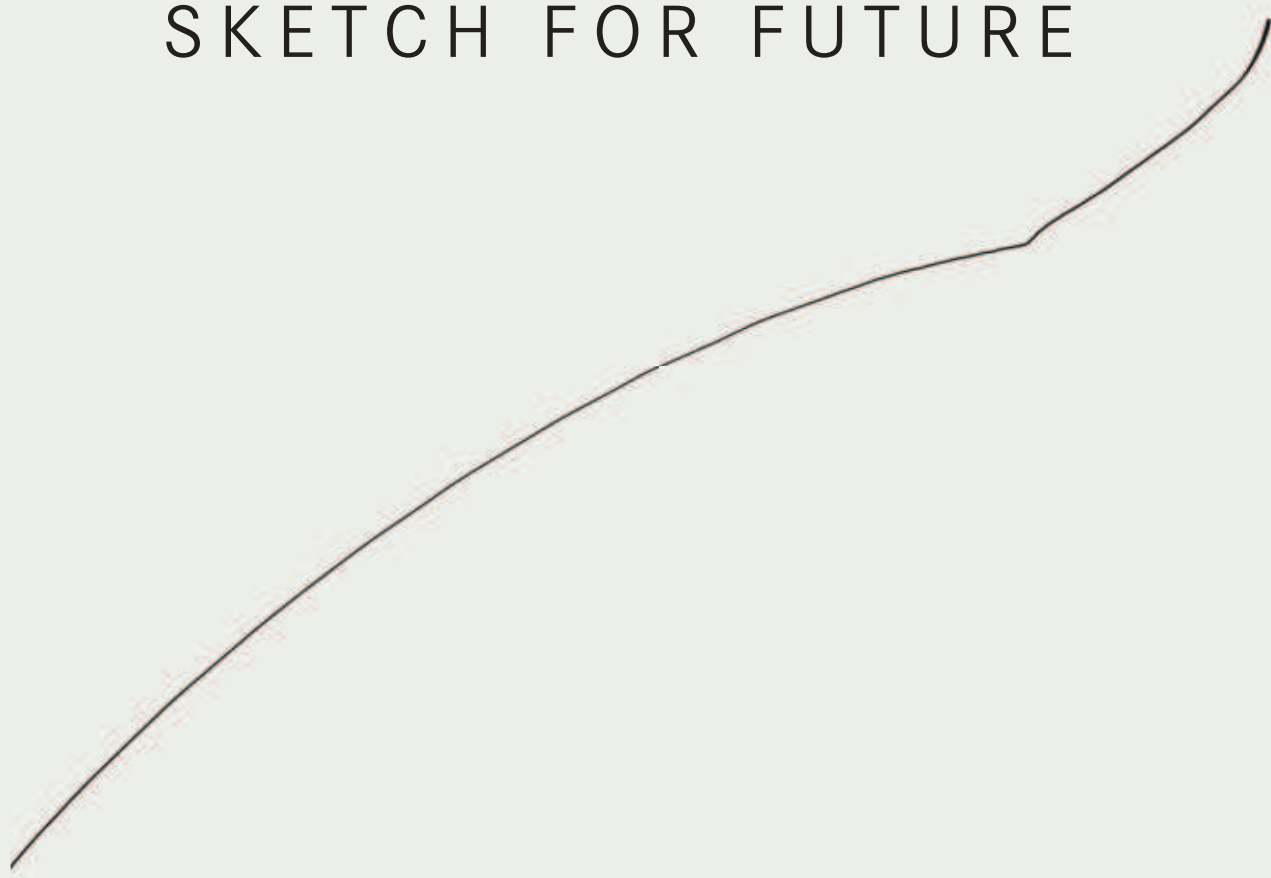
美酒・美食王国

農畜水産の食材が豊富であることが県内外に広く認知され、“美酒・美食王国やまなし”というキャッチフレーズでグルマンエコノミーが確立している

新たな品種開発 品質向上と供給体制

県産農畜水産物を牽引する高品質な果樹の新たな品種開発と県オリジナル品種の苗木の安定供給に取組み、生産拡大などが進み、魅力ある農畜水産物の供給体制が確立されている。

SKETCH FOR FUTURE





企画：山梨県庁

本書の著作権は山梨県庁に帰属します。山梨県庁の書面による許諾なく、
本書の一部又は全部を複写・複製・磁気などの記憶媒体への入力・およ
び関係者以外への開示・貸与。譲渡することを禁じます。